

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所自体が地域の一員として日常的に交流できていない。	地域交流室を活用して、地域の集いの場ができる。	地域周辺の散策から始め、日常の関わりを増やす。コロナ感染上の状況を見ながら、廃品回収等、地域の取り組みに参加する。回覧板を活用し、情報公開を行う。	6ヶ月
2	4	運営推進会議においては、活動を自粛中。取り組み状況の詳細や、意見交換ができていない。	電話での報告は継続して行い、書面での開催を実施する。	電話での報告は継続し、書面での開催を実施する。コロナ感染症の状況を見ながら、再開に向けて常に、情報共有を行っていく。	6ヶ月
3	33	終末期支援後の在り方について。	終末期支援後の振り返りを実施する。	終末期支援後の、職員のメンタル面、支援方法等の振り返りを家族含め、関係者と振り返る時間をもちm今後のケアに活かす。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。